

# 第 128 回浜田市教育委員会定例会議事録

日 時：平成 28 年 1 月 28 日（木） 13：30～15：48

場 所：中央図書館 2 階多目的第 1 ホール

出席者：石本教育長 藤本委員 宇津委員 金本委員 花田委員

事務局 山本部長 横田次長（教育総務課長）（欠席） 佐々木課長 滝本室長

山根課長 島田館長 長見所長 渡邊課長 小田室長

大崎分室長（欠席） 栗栖分室長（欠席） 森下分室長

吉野分室長（欠席）

書記：小林係長 日ノ原主任主事

## 議事

### 1 教育長報告

### 2 議題

(1) 平成 28 年度教育方針について

### 3 部長・次長・課長等報告事項

### 4 その他

(1) 教育委員と社会教育委員の会との意見交換について

### 1 教育長報告

石本教育長

暖冬であったが、急に厳しい寒波が到来し、市内各所で水道管の破裂、漏水の発生という事で、現時点でも波佐、小国を除く金城地域が断水をしている状況である。学校も、そういった事で月曜日は雪が降るであろうという事で、金城、旭、弥栄、三隅の各自治区の小中学校全てを休校にしていた。降雪の予想で臨時休校にしていたが、火曜日以降は水が出ない関係で休校が出ている。今日の段階では金城の小学校 2 校と中学校 1 校は午前中授業で帰るという事である。給食が作れない為である。波佐は弁当で 1 日授業をするという事である。そういった事で、学校にも影響が出ている。なんとか早く解決をして、来週からは通常の授業が出来れば良いと思っている。

12 月 22 日定例会以降の行事である。正月休みがあった関係で行事の数は普段の半分位である。

① 1 月 3 日（日）平成 28 年浜田市成人式（石央文化ホール）

合併して 10 年目で初めて全市統一の成人式を開催した。委員方にも出席をいただき、第 1 回の成人式を挙行することが出来

た。人数は、男性が 199 名、女性が 201 名という事で、ほぼ同数で合計 400 名の参加があったという事であった。対象者の内、76.9%の方が参加をされた。4 分の 3 が参加をされた。成人式後は中学校ごとに別の会場で成人式の二次会をされたと聞いている。当初 1 月 3 日に変更をしたことで、理美容組合からは多少急な変更である為、すでに予約が入っている等の意見もあったが、スムーズに行う事が出来たのではないかと考えている。一度正月に帰省をして、職場や大学に一度戻り一週間後に成人式で浜田に帰省をするという事は大変な事なので、子ども達にとっては良かったのではないかと思う。今後もしばらくはこの日程で行う事で、市長から話をされているのでその様な方向になればと考えている。

② 1 月 16 日（土）故石本正先生を偲ぶ会（三隅中央会館）

委員方にも出席いただいた。350 名位の方が出席をされた。特に、石本先生の絵画教室に通われた方々は、地元の方だけではなく、県内の松江市や山口県、広島県からも来ておられた。確認出来た中で一番遠方から来られた方は、埼玉県の方であった。館長より先生から寄贈していただいた作品を十二分に生かして、今後も色々な取組を行っていきたいと話をされた。作品展を行っているので一人でも多くの方にご覧いただきたい。

③ 1 月 17 日（日）第 53 回浜田市駅伝競走大会（美川地区）

学校の先生方もチームを作って出ておられ、頑張っておられた。私も応援へ行ったが、雲雀丘小学校の校長先生や教頭先生も選手で走っておられた。毎年、小学校も 4 校程チームを作って出ておられる。先生方も楽しみにしておられる。

④ 1 月 18 日（月）JFA こころのプロジェクト『夢の教室』（三隅小、岡見小）

毎年、生涯学習課で行っている。後程、詳しい報告があるが、日本サッカー協会が主催で行っている。今年は三隅小学校、岡見小学校を会場に行われた。元なでしこジャパンの川上直子さんを招き、夢を持つ大切さや諦めずに最後までやるという様な話をされ、かつ一緒に運動をされるというプログラムで、午前中と午後とで行われた。この事業も浜田は 6 年目になるが、しばらくは続けていく。日本サッカー協会が行っているが、サッカー選手ばかりではなく、体操選手やロッククライミングの選手、バレーボールの選手が来られた事もある。

⑤ 1月24日（日）第26回中学校柔道三隅大会（三隅中学校）

当日、大雪であり、JRも止まっており、大雪警報も出ており、このような中で大会を開催しても良いのだろうかという事で、私は大会の会長であった為、皆さんに相談をしたが、前日から県外や県東部の選手は浜田に入っており、韓国からも30名位来ておられたので、出来るところまで試合をしようという事で、大会そのものは開催した。予定では460名の選手が参加する予定であったが、実際には半分の230名の選手が参加をして、大会が開催された。人数が少なかった為、女子は久しぶりに県内チームである出雲第一中学校が優勝して、2位は韓国のチームであった。男子は大分のチームが優勝したという事で、大体は県外が上位を獲るが、今年は参加チームが少なかったという事で、県内の中学校が上位に顔を出したという状況であった。この大会は韓国からもチームを招待したり、非常に大きな大会である。合併前から三隅町が行っており、子ども達も楽しみにしている大会である。大会は日曜日だが、土曜日は錬成会という合同練習会が行われる。そちらを目的に来られるチームもある。とても良い大会であると思う。三隅中学校を会場にして行う事で、三隅中学校の先生方には大変迷惑を掛けている部分もある為、運営の方法の検討をしなければと柔道連盟の役員とは話をした。

⑥ 1月26日（火）第8回B&G全国サミット（東京都）

毎年、東京でこの大会は、B&Gの施設を持つ市町村の市長や教育長が集まり会議をするというサミットである。今年は三隅のB&Gが広報PR大賞優秀賞を受賞した。全国のベスト10に入ったという事で、三隅のB&Gも頑張っている。全国に何百施設とあるが、その中のベスト10に入ったという事はすごいと思う。利用者の数は減ってきており、もっと色々な取組をしなければならないという思いを担当職員は持つておられたが、広報の部分では頑張られたと思う。去年の11月にはB&Gの全国教育長会議へ参加をして事例発表をしてきた。こういった所へ出席をして、他の教育長と話をすると参考になる面が多いので、勉強をさせてもらえたらと思う。

ここまでの所で質問等あるか。

質疑応答

藤本委員	三隅で柔道大会があったという事だが、これはかなり歴史のある大会であると聞いている。現在、市内の中学校でも授業として柔道を行っている。事故はもちろんなかったと思うが。
石本教育長	事故があった。韓国の選手が、腕にヒビが入り救急車で運ばれた。医療センターを受診された。昨年も2名ほど怪我人が出た。
藤本委員	人数も多いからか。
石本教育長	会場が狭い事があると思う。何年も続いている。
藤本委員	武道館があるが、伝統があるから三隅中学校の体育館を会場として使うのか。
石本教育長	三隅でずっとやってこられ、柔道場もあるがそこは狭いので、当初から三隅中学校の体育館に畳を敷いて、4面のコートを取っている。
藤本委員	準備が大変だと思う。
石本教育長	畳はアクア三隅の倉庫に入っているのでそこから運んでくる。
宇津委員	開催の時期は毎年この時期か。
石本教育長	毎年この時期である。中体連等の大会が終了した後の時期という事で、いつも寒い時期になる。韓国から来られるようになり5年目になるが、韓国はちょうどこの1月の後半の時期が冬休みであり、学校が休みなのでこちらへ来やすいという事である。木曜日に来られて月曜日に帰られるが、北九州のテーマパークを楽しんだりして、夕方の飛行機で帰るという事であった。もちろん大会へ参加する事を目的に来られるが、日本の観光も楽しんでおられる。12月か夏休みのどちらかに、島根県の連合チームが韓国の釜山へ行き、合同練習会を行っている。それのお返しといった形でこちらへ来られる。
各委員	他に質問事項はあるか。
石本教育長	質問事項なし。
石本教育長	心のプロジェクト、今まで報告はあったが、委員方に案内はしていなかった。一度見てもらいたいと今年思ったので、来年開催する時は案内をさせてもらおう。

## 2 議題

### (1) 平成28年度教育方針について(資料1)

小林係長	予め、委員方にはお送りしている為、中身についての説明は省略をさせていただく。3月議会において教育方針について教育長から申し述べるものである。資料1と資料2の間に平成28
------	--

年度教育方針構成という資料で説明をさせていただく。

リード文としては、新国府小学校の竣工、開校についてを始まりとして、平成 27 年度の教育委員会制度について及び現在審議会において策定を進めており、今はパブリックコメントを行っている教育振興計画策定について言及したリード文としている。

以降の所は、第一の学校教育、第二の生涯学習及び社会教育から進み、最後に第八の人権・同和教育という 8 つの柱についての説明を書いている。基本的に構成については昨年度と変わっていない。ただし、今年度は教育大綱の策定、それに通じる教育振興計画、総合振興計画もある為、そういった大きな項目と関連付ける形で、例えば学校教育では 3 つの柱という事で、生きる力の育成、一人ひとりを大切にする教育の推進、食育と体づくりの推進という事で、大綱に絡んだ項目立てで構成をしており、この部分については若干昨年度より変更をしており、教育大綱の構成に近付けた作りになっている。以降の細かい柱の中のポイントや小項目については、教育大綱や教育振興計画に沿ったもの、各課独自で取り組みたい部分を書いている。基本的には構成自体は大綱を反映させたもの以外は昨年度と変わっていない。ボリューム的にはほぼ同じ 11 ページとなっている。教育方針の構成については以上である。

石本教育長

構成に関して事務局より説明があったが、構成について質問事項があるか。教育大綱の構成を反映した形で柱立てを変更していると説明があった。

金本委員

学校教育の中の 3 つ目の柱、食育と体づくりの推進については総合振興計画から来ているのか。

小林係長

そうである。

金本委員

体力づくりではなく体づくりか。

小林係長

方針の中身は大綱、総合振興計画から持ってきているので、体づくりであったと思う。

石本教育長

再度確認をお願いしたい。

山本部長

体力から体に直した気がする。

石本教育長

総合振興計画の会議で出たのか。

山本部長

体力と体では意味が変わって来るといった話をした覚えがある。

石本教育長

その他に、構成について質問事項はあるか。

中身は別として構成、書きぶりについてはこういった形で進めるという事でよろしいか。

全会一致で承認。

石本教育長 中身についてはどういう風に進めていくのか。

小林係長 それぞれ質問、意見を伺い、それに対して反映、回答をするという形で行いたい。

石本教育長 事前に配布をしているので、気づかれたところを言ってもらおうという事である。今回とこれを再度集まり協議をする場はあるか。

小林係長 修正の程度によって相談をしたい。構成自体は変わらないという事は承認をいただいたが、内容が大幅に変わるようなことで改めて見ていただき、意見をいただきたい場合は別途調整を考えている。大きな変更がなく、字句の変更程度であれば事務局で修正をさせていただくという事で考えている。

石本教育長 各委員方から気になる点等あれば、ページを追って意見を伺おうと思う。1 ページ、2 ページにいわゆるリード文という所があるが、この部分で意見等があればお願いをしたい。

金本委員 国府小学校の部分、芝生化の事が入っていないが入れた方が良いのではないか。トータル的に校舎と芝生の事を。

石本教育長 国府小学校の芝生は3校目になるが、やはり後になるほど良いものが出る。

小林係長 設置したのが、砂の巻き上げ等の対策という事があったが、子ども達は喜んで走り回っているという事であるので。

石本教育長 校庭の芝生化を付け加えるように。

宇津委員 長浜小学校の運動会へ行った時、芝生の芝が増えて来ると子どものケガが減っているという事である。砂の上だと、取ったようでも小さな石ころがあるが、それを芝生で覆ってしまうと、小さな擦り傷や打撲が少なくなるという効果があるという事でとても良いのではないかと思う。

石本教育長 芝生化の記述を加えてほしい。

他に1、2 ページの所で意見等ないか。

質問事項等なし。

学校教育の事が3 ページから7 ページまでである。この部分で意見等あるか。

宇津委員 5 ページの2 行目、新たに学校裁量予算を創設してとあるが、これはこの度新たに行われるのか。

石本教育長	校長先生の判断で総額を渡し、中身をどういう風に使うかは任せるという事であるが、学校裁量予算という言葉、私たちは分かるが、聞く人が見たら何だろうかと思う。最近はなかったが、昔はあったのか。
藤本委員	旭は10万円渡していた。校長先生方は希望されるはずだと思う。自由に使える予算である為。
宇津委員	ひも付きでないから。
小林係長	概要について佐々木課長からお願いしたい。
佐々木課長	金額で言うと学校割に児童、生徒数割という2段階があり、小さい所で20万弱、大きい所で50万くらいになる。中身としては、学校で特色ある活動をされているので、そういった所で校長先生の裁量で使ってくださいという事で渡す。具体的に言うと、学力向上でプリントを買って行う、総合的な学習での体験活動への使用等、色々な取り組みをされているので各学校で使ってくださいという意味合いである。
藤本委員	この文言は、市民の方全てに行き渡るわけではないので、この表現で分かるのではないだろうか。
石本教育長	その上に、学校の独自性を活かした特色ある学校経営を支援するためにと表記されているので。 表現はこれでよろしいか。 全会一致で承認。
宇津委員	7ページの真ん中に、幼稚園教育について3点目にうたっている。昨日の山陰中央新報に記事が載った。具体的に、統合幼稚園開園の事など。全体の教育方針は大きいものなので、そこまで具体的にする必要はないかと思うが、目標とする時期が出たら、そこにうたわれても良いのではないかと思う。それとも包括した表現が多いのでどちらが良いのかなと思う。
石本教育長	新聞には具体的に平成33年度にと載っていた。
小林係長	報告事項の中で資料5がある。こちらについては後程説明する部分であるが、議会に提出をした資料はこの内容になるが、これを基に記事を書かれた。現在決まっている事は、太字の部分の原井幼稚園と石見幼稚園を統合し統合幼稚園を新設するという事だけが決定事項であり、あとは予定や見込みについては決まっていないという主旨の説明である。記事にはこういった事が入っているので、より具体的な事が決まったような表現になっているが、その辺りは仕方がないと思っている。こちら

としては全く決まっておらず、保護者への説明もある程度予定としている部分が決定となった段階や、場所の候補地を示せるようになってから説明をしようと思っている。ここはまだ予定という事で、年度も変わる可能性もある。その程度なので教育方針には具体的なことは入れられないと判断した。

宇津委員  
石本教育長

了解した。

今説明があった幼稚園の保護者に対して配慮をしなければならない部分があり、決まってから相談をするのかという意見が出るので、市の方針としてはこういった思いでいるが、最終的には決めるという事もあるので、この程度の表現で留めさせてもらえたらと思う。

こういった事でよろしいか。

全会一致で承認。

石本教育長  
金本委員

学校教育の部分について質問事項はあるか。

4 ページ 5 行目、全小中学校に学校図書館司書等を配置いたしますとあるが、今年度と来年度と仕組みが違うのか。

佐々木課長  
石本教育長  
佐々木課長  
石本教育長

特に変わらない。

時間数が増えるという事もないのか。

そうである。

配置いたしますという書き方のみだと何か変わるかと思う方もおられるかもしれない。

金本委員  
佐々木課長  
石本教育長

来年度は何か変わるのかと思った。

引き続き継続して配置をするという事である。

元原稿には継続してという文言が入っていたのだと思うが、色々な箇所継続してという文言が入っており、全く進歩していないということで、継続してという文言を消していった。ここはないと勘違いされる。この部分に引き続きという様な表現を入れた方が良い。

佐々木課長  
石本教育長

分かりました。

7 ページの学校教育については終わる。

7 ページの真ん中から下の所に「生涯学習及び社会教育」というものがある。8 ページの下から 3 行目からがスポーツの関係だが、このことについて意見等あるか。

花田委員

生涯学習及び社会教育と二つ書いてあるのはどのような理由か。

石本教育長

生涯学習と社会教育が分けて書いてあるのはどういったこと



かという事。何か理由があるのか。

山根課長 今まで、生涯学習でひとまとめにしてきたが、現在、生涯学習というより社会教育に力を入れていかなければならないという事で、あえてここで分けた表現をしている。

石本教育長 生涯学習というのは学校教育を含むもの、社会教育は学校教育を除く教育の事を言うのは間違いないか。

山根課長 間違いない。

石本教育長 全体的なもの、学校教育を除く教育の部分を書いてあるという事。並んでいるとおかしいと感じる。

花田委員 同じ物が並んでいる様に感じた。社会教育ではだめなのか。

石本教育長 学校教育を除く社会教育だけではなく、学校教育と連携しなければ生涯学習がここに出て来る。

山根課長 生涯学習の推進という意味である。

石本教育長 生涯学習の中に学校教育との連携が出て来る。社会教育となると学校教育とは別になる為、連携の部分が書けなくなる。ふるさと教育について主に書いてあるので、ふるさと教育とは社会教育とはいえず生涯学習という位置づけになるからという気がする。

小林係長 社会教育委員の会からの意見で、社会教育の充実をという意見があったかと思う。

山根課長 あった。

小林係長 その関係もあり、社会教育委員方は生涯学習と色分けをして社会教育の方へ力を入れてもらいたいという思いがあり、生涯学習課はそれを受けて、内容的には今までと変わらないかもしれないが、そういった思いを考慮して分けたというニュアンスがあったのかと感じた。

石本教育長 去年も同じ書き方か。

小林係長 去年も同じであったと思う。

石本教育長 総合振興計画や教育振興計画の中の分け方でも、こういった分け方で出て来るのか。

小林係長 こういった言い方はしていなかったと思う。

石本教育長 中身的に問題がなく、この言葉の表現についてのみ気になるようであれば、再度事務局で検討をさせていただきたい。このままでいくか、社会教育一本にするかという事を報告させていただきたい。専門的な方の意見を伺いたい。

その他に質問事項等あるか。

- 花田委員 8 ページ 2 つ目の柱の「家庭教育支援の充実」について、それは親学プログラムの事か。
- 山根課長 親学プログラムだけを進めるのかというと、そうはいかないかもしれないが、市長からも是非親学を進めるべきだという事でロードマップにも組み込もうとしている。親学を中心とした家庭教育の充実である。
- 石本教育長 今、検討するよう市長から指示をいただいている中で、妊娠時から母子手帳をもらうが、それと同じような形で18歳位になるまでに親としてこういった研修を受けていきたいと思いますというようにものを書き込み、その研修を受けたらスタンプを押してもらうような物で、子どもが成長するまで親は子どもに沿って子どもの支援をしていこう、子どもの育ちを支えていこうという事が出来ないか28年度の1年をかけて検討をしてほしいという宿題をもらっている。その辺りの部分がこの文章になっている。要するに親学の事だが、親としてどういう風に子ども達に寄り添っていくかという事をきちんと体系づけたものを作っていくようにという事である。県がずっと取り組んでいる親学プログラムもその一部に入ってくるという事で、それを包括した親としての役割を書いてある。表現としては分かりにくいかもしれない。3行目、読んで引っかけるところはないか。研修等の学習機会に保護者が多く参加できるよう、という部分から。言いたいことは分かるが、さらっと読めない。
- 花田委員 要するに乳幼児健診で親学プログラムを行うという事なのかと思った。そういった形で書けば良いのにも思ったが、先程含めた意味ということで親学プログラムだけではないと伺って分かった。
- 山根課長 実際、全員の方が集まれる1歳、1歳半、3歳児健診と集まれる所でやりたいが、実際に出来るかどうかという事を検討したいという事ではっきりとした書きぶりにはなっていない。
- 花田委員 小学校でも参加される方はほんの一握り。来られない方に受けて欲しいが。この内容については分かりました。
- 石本教育長 このことについて、文言は整理をさせていただくかもしれない。意味合いはそういった事である。
- 8 ページから 9 ページの中段のスポーツの所で質問事項等あるか。
- 藤本委員 スポーツ推進審議会とあるが、これは常設か。

山根課長  
藤本委員  
山根課長  
藤本委員  
山根課長  
石本教育長  
藤本委員

現在は、設置されていない。  
毎年審議会を設置しているのか。  
していない。

28年度は、これを設置するのか。  
出来れば今年度末に立ち上げたいと考えている。  
諮問をする時に設置をして、任期は2年間である。

スポーツの部分については、私も色々な所へ顔を出すので  
個々から様々な意見を伺う。そういったものが、スポーツ推進  
審議会で議論をされる事が望ましいと思っている。あくまで、  
審議会の委員をお願いする時、関係者は入っておられると思う。

石本教育長  
山根課長  
石本教育長

審議会の委員は何人位か。

10人である。

おそらくスポーツ推進審議会の委員はスポーツに関係した方  
ばかりではなく、幅広い団体からの選出になると思う。

藤本委員  
石本教育長  
宇津委員

競技団体だけではないという事か。

そうである。

スポーツに関しては、27年度は合併10周年記念という冠を  
付けて色々な普及を図って来られたが、それを受けた形で28  
年度になると思うが、そういった部分の継続性の様なものは考  
えているのか。考えているのであれば、ここに少し入れてもら  
えればインパクトがあると思う。10周年記念というものは一旦  
切るという様な事になるのか。

小林係長

例えば、今年度はウォークラリーを大々的に行ったが、残念  
ながら来年度は予算化がされず見送りになった。冠が付いたも  
のは引き続きというのは、それ以前から事業の中で取り組んで  
いるという形となり、10周年が継続、あるいは新規の目玉が特  
に軽スポーツは出てきていないという事がある。具体的に取り  
組みを予算事業ではなく、あればこういった所に盛り込むとい  
う事でよろしいか。

石本教育長

体育協会が28年度に合併10周年を迎える。別の団体の事な  
ので関係はないが。

小林係長

教育委員会としては体育協会との連携や補助は手厚いと思  
う。底上げや競技人口の増については、間接的にでも良いかも  
しれない。

石本教育長

27年度は合併10周年という事で色々な冠を付けて行って  
いたが、28年度は体育協会が10周年を迎えられるので、それで

色々なイベントをされる。そういった体育協会の記念イベントを市も協力、応援をしながら行うという事を入れても良いと思う。教育委員会が体育協会の事務局を持っているのでそういった内容を入れても良いかと思うがどうか。やめておいた方がよいか。

宇津委員            そういった事が協会の後押しとして出来るのであれば、思っただけで文言に入れることは控えても良いのではないか。

藤本委員            控えておいた方が良い。

石本教育長          思っただけとして入れない事とする。スポーツについてはコンパクトに短くなっているが、この件についてはよろしいか。

全会一致で承認。

石本教育長          あと、9 ページから最後の所まで、図書館、青少年の健全育成、芸術文化、文化財の事が簡単に触れてあり、本当にこれだけの書きぶりで良いのかと思うが、全体の量で前年度より短くしており、市長も短くされるので、これ位のボリュームになる。大まかなそれぞれの方針しか入れず具体的な部分は欠けているが、この辺りについて意見等があればお願いしたい。

藤本委員            落としていたが、7 ページの上の方に、校区等の見直しについてあるが、次期学校統合計画策定に向けて検討を進めてまいりますと上手に書いてあるが、これをもう少し具体的に求められた時、あくまでそういう段階ではないという事で言い逃れられるのかどうかという事が気になった。

石本教育長          委員方に細かい相談をしていないが、市町村合併をして小学校を中心に統合を行ってきた。複式学級をなくするという取組であったが、中学校にも目を向けないと、中学校では3年後位に20名を切るくらいの生徒になる時期がある。しばらくすると20何名に増えるが、20名を切る中で本当に中学校としてやっていくのは子ども達にとって良いのかという事もある。そこまでには間に合わないが、すぐには出来ないと思うが、将来を考えた時に、中学校の統合の事についても考えなければならない。今までは合併後であったので各自治区に中学校1校を残すという方針でやってきたが、それで良いのかどうか。なおかつ、浜田自治区の中においても小学校を少し統合すべきであろうという考えもあり、その辺りについて市民の方に意見を聞くべきではないかと、市長もそういった思いをもっておられる。従来からある統合と付随して校区の問題もある。小学校も市内で松原

小学校から第一中学校、第二中学校へ行くという事があり、校区の問題も合わせて行う。その辺の統合の事が出れば、校舎の新築、改築はどうするのかという事を含めた3点セットで1、2年掛けて方針を出してもらい、審議会が出した市の計画とすれば、住民説明等をしたら1、2年掛かった。答申が出た後、2年掛かって計画が出来たので、その辺りを考えたら28年度から取り組まなければならないと考えている。

藤本委員

これについてのさらに突っ込んだ事を言われたら、先程教育長が言われた事を言ったら良いかと思う。区切ってしまうとまずい。

石本教育長

各課長が作られた原稿から事務局でだいぶ削っているのか。

小林係長

削った部分もある。全体的なボリュームの調整で。

石本教育長

昨年度はリード文の所で、いじめの関係の事を3分の2ページ位入れており、それに比べ今回いじめや人権の部分についてボリューム的に減っているが、現在のいじめの状況等を考えたとき、詳しく入れておくべきか。最後の人権の所にあるが、それで良いのかと多少は思っている。

花田委員

確かに薄いと感じる。1～8の順番は決まっているのか。例えば、最後の人権同和の所、すべての教育の根幹に関わる意味合いで、頭に持ってくるか。8ではなく。

石本教育長

順番を変えることは可能か。

小林係長

検討の中では、人権の部分は全てのという所があるので、最初という所もあった。従来の流れから、課の所属の順になっているだけなので、重要課題、視点の持ち方で可能であると思う。

宇津委員

人権同和教育の問題の所で最初に出て来る文言が、人権尊重の精神を全ての教育の基底に据えてとなっているので、これから述べる様々な教育課題に対しての根っこになる部分が、この人権尊重の精神であるとうたっているもので、私は最初に持って来ても良いと思う。人が人として大切に思う心や、自分を大切にするという事、他の人も大切にすることという精神が最も根っこにあるのだという事を最初にうたっても良いと思う。

石本教育長

宇津委員の意見について、どう思われるか。

藤本委員

確かに、基本的な部分なので、前段の最初の項に持って行った方が良いと思う。

石本教育長

金本委員はどうか。

金本委員  
石本教育長

前に持っていった方が良いと思う。

リードの所で、2つ新教育委員会制度と教育振興計画策定の事の記載がある。その3つ目として、人権の事を書き込み、その後に具体的には学校教育からという始まりにするのか。今の通りリードの2つは置いておいて、学校教育の前に持ってきて、学校教育へ入っていくかのどちらかである。

去年はリードの所の2つ目がいじめの関係から入り人権の事だったか。最後にも人権の事を入れてまとめたか。

小林係長  
石本教育長  
小林係長  
石本教育長

そうである。

新教育委員会制度の事は昨年度も入れたか。

入れている。

新教育委員会制度はスタートしたことなので、1つ目を止めて、リードの1つ目は新しい教育振興計画を策定したことにして、リードの2つ目はいじめや人権の事を持ってきて、それから具体的に学校教育にという作りでどうか。

各委員  
石本教育長

その方が良い。

新教育委員会制度の事はやめて、新しい教育振興計画を策定した流れと大綱を策定したことを最初に持ってきて、その後にいじめと人権の事で去年と重なる所はあるかもしれないが、大切な事なので繰り返しても言うという事にして、最後に人権の事はなくても良いか。

各委員  
石本教育長

なくても良い。

その辺りを事務局と人権が協議をして、作り直してほしい。大幅に変わると思う。いつ頃までに直せるか。今日貰った意見も合わせて直さなければならないが。いつまでに提出か。

小林係長  
石本教育長  
小林係長  
石本教育長  
小林係長

2月4日の全協で概要を提出する。

あと一週間という事か。

そうである。

原稿の締め切りはいつか。

通常でいくと2月1日だが、これは通常とは違うパターンなので前日でも可能である。

石本教育長  
藤本委員

月曜の朝に着くように送らなければならない。

私たちは、後でも良いと思うが。意見は言わせてもらったので。

石本教育長

最終的にチェックをしていただかないと。全協に全く同じものを出すのか。

小林係長	多少、加工をしているものを出す。
石本教育長	簡単に概要版を出すという事か。
小林係長	そうである。
石本教育長	市長の資料は概要版でも良いと思うが、これは概要みたいなものなので、構成の様な資料しかない。
小林係長	昨年度までは、概要版をこちらで作成しておらず、市長公室の方で作成しているのかもしれない。
石本教育長	議会の始まる 1 週間前に記者発表があり、その時にはこれを出すか、全協には出さないのではないか。
小林係長	出さないのであればゆっくり準備が出来るが。
石本教育長	全協に出すのか確認をしてみしてほしい。 確認している間に、全体を振り返る。
藤本委員	これを出すわけではないので。
小林係長	事務局では作成をしていない。
石本教育長	2 月 23 日からか。
小林係長	そうである。
石本教育長	2 月 23 日から本会議が始まる。その 1 週間前の 17 日。
山本部長	16 日が質問の締め切りである。再来週の週しか、議員方も作成できないと思う。
石本教育長	それまでに提出をしなければならないという事か。
小林係長	会派質問は教育に関する事は教育方針の中身を踏まえて質問をされる。
石本教育長	出しているかもしれない。
小林係長	明日、金曜日に発送する事を目標にする。
石本教育長	最終確認をしていただく時間が十分に取れないかもしれないが、何らかの方法で送らせていただく。
小林係長	最初に説明をしておけば良かったが、特に今年度、藤本委員からも質問があった様に、来年度特に新たな取組や重要な部分に触れている所を簡単に説明しておこうと思う。 4 ページの所、下から 3 行目の所、タブレットの活用を本格的に使えるかという事の検討を始めるという事で、研究指定校を作ったりする。
石本教育長	研究指定校は 27 年度もあった。
小林係長	では、その後の ICT 機器を活用した分かりやすい授業のあり方についての研究が 28 年度からということであるか。 5 ページの先程あった学校裁量予算の創設が新たな部分であ

る。

7 ページ、次期学校統合計画の策定の検討が来年度出て来る。

7 ページ 5 行目からの学校給食施設の統合は、現在、方針としては先送りとしており、引き続き検討、保留となっている。改めて、事務局から委員方には説明をする必要があるが、方針を示せないという事である。引き続き検討という状況で終わっている。

もう一つが統合幼稚園の建設の事について記載をしている。

8 ページになるが、上から 5 行目の所で、自然体験である。幼稚園と小学校で自然体験の活動をするための補助金の創設をしている。これは予算説明の時に改めて説明があると思うが、こういった学校への補助を行うという事で考えている。

9 ページのスポーツの部分、2 点目のスポーツ施設の今後の活用方針という事で、類似施設の統廃合について、内容によっては大幅な配置の見直しや設置について議論になる可能性がある。

9 ページ下から 2 行目の、「第二次浜田市子ども読書活動推進計画」は現時点から策定に向けて準備を進めているが、28 年度に策定をするという予定にしている。

10 ページの下から 3 行目の、芸術文化の拠点施設として、浜田市にあるべき姿を模索し、という事で、こういった書き方をしているが、市長指示があり、指定管理、事業内容、施設で行う事業、管理運営の在り方について、どちらかという削減での方向の見直しについてあり、そういった所を取組まなければならないという検討事項が入ってきている。

11 ページ、非常に簡単に書いてあるが、市長部局の地域プロジェクトで検討しているが、浜田城等の文化・歴史教育環境整備の検討という事で、神楽資料館や城山整備の関係は、今後は教育委員会もより深く関わっていくという状況になっていくという事で、こういった所が 28 年度に取組んでいく所で書いてある部分である。

追加で新規事業の説明があったが、質問事項等あるか。

質問事項なし。

今日いただいた意見を基に、事務局で作り直しをする。帰られて気づかれた点があれば、明日の午前中位なら間に合うので、また連絡をいただきたい。加筆なり修正を行うのでよろしくお

石本教育長  
各委員  
石本教育長



石本教育長  
小林係長

願いたい。

先ほどの件はどうだったか。

教育方針、施政方針共に骨子という事で、2月4日全協の時に議員方にお渡しするという事で、当日渡すという事なので当日でも大丈夫であるという事である。月曜日に出すのではなく、締切は若干伸びた。

石本教育長  
小林係長  
石本教育長

3日でも大丈夫であるという事か。

4日の朝でも大丈夫である。決定が出来ればではあるが。

いずれにしても時間がないので、急いで作業を進めてもらいたい。出来次第、委員方に送付をお願いしたい。

### 3 部長・次長・課長等報告事項

山本部長

#### ① 平成28年1月25日大雪、寒波による学校別被害状況及び対応状況について（資料2）

先般の大雪、寒波の影響に係る小中学校、幼稚園、公民館等の状況である。色々な箇所で断水、破損が生じている。この表にある様に、漏水有無の対応済、未対応、無という事で記載している。こういった状況になっている。未対応で石見小学校、第一中学校あるが、微量である為影響はないという事であり、ほぼ対応済である。一番問題であるのは、雲城地区が断水中であり、11時から14時の間は水が出たようであるが、引き続いて断水を行う状況である。金城地区は、今日と明日、波佐小学校は水が出るが、弁当持参という事で当初から決まっていたので対応をするが、金城中学校、雲城小学校、今福小学校は給食が作れない為、午前中授業という事にしている。当面、こういった状況になっている。

今朝の会議では、浜田市内の各家庭の漏水が原因でタンクの水が減っているという事で、色々な箇所の調査をしている。業者に修理をお願いしている。なかなか業者が雲城地区に入れないという状況でもう少し時間がかかるであろうという事である。浜田市の全体の1割が漏水していると見込まれている。

旭地区の話もあったが、なんとか持ちこたえたという事であった。昨日、破損箇所を直し、1時間あたり15トンのを確保したり、直したりしてこのまま行けるのではないかとという事であった。

弥栄地区は、まだ木都賀の方で断水が続いているという事で

森下分室長

あるが。

昨日、一昨日と夜間断水を行った。昨日は大丈夫ではないかという事であったが、21時に通常の半分位までしか回復しないという事で、急遽23時から翌朝4時まで断水を行った。今朝は、約80%戻っており、前日に比べると改善している。今日も水道部の職員が家を回っているが、今日の所でも破損箇所の確認が出来た様なので、漏れている水は少なくなっているため、今日は断水をしなくても大丈夫ではないかという事である。ほぼ通常の所に戻りつつある状況である。

山本部長

三隅地区は岡見地区が断水していたが、これはもう回復したという事である。浜田地区と金城の雲城、今福地区が残っているという状況である。

② 平成28年3月定例会日程（見込み）（資料3）

2月23日が開会であり、例年より少し早いと感じる。24日、代表質問があり、その後4日間個人一般質問、議案質問があり、教育委員会関係の総務文教委員会が3月3日である。3月8日が総務文教関係の予算決算委員会となっている。3月16日が表決という事になっている。

③ 浜田市教育振興計画策定スケジュール（資料4）

11月18日に第1回の審議会を開催し、12月16日に第2回を開催した。現在は、1月12日から2月12日までのパブリックコメントの期間中である。今後は、パブリックコメントを受けて、2月16日に第3回の審議会にて答申を受けたいと考えている。その後、2月下旬の教育委員会で審議、承認をいただき、3月に議会と校長会に報告をしたいと考えている。

④ 市立幼稚園の統合について（資料5）

方針について、施設面積等、想定で計算をすると6億3,700万円となる。年度については、毎年12月に次の5年間の中期財政計画を立てている。その中で予算措置が明示され、議会に示されたので、これに併せて以降年度で申請をする事を議会に報告をした。しかし、中期財政計画は毎年ローリングをされるので、他の事が入ると次の年度に回される等、年度は変更になる可能性があるため未定である。よって、統合幼稚園を新設するという事だけを説明をした。資料下に経過があるので、これまでの説明をしているがご一読いただければと思う。

⑤ 行事予定表について（資料6）

1 番上の 1 月 30 日（水）は（土）の間違えであるので修正をいただきたい。1 月 30 日（土）、31 日（日）で雪合戦があり、31 日（日）第 1 回石本正日本画大賞展のオープニングが行われる。昨年までは、碧い石見の芸術祭であったが、石本正日本画大賞展という名称に変わったという事である。島根書初め展の表彰式が行われ、教育委員方にご案内をする浜田市創作ダンス発表会が行われる。2 月 9 日に島根スサノオマジック夢授業が雲城小学校で予定をされている。2 月 20 日（土）浜田自治区人権・同和教育講演会については、後程、資料 13 で説明がある。

#### 質疑応答

石本教育長  
藤本委員  
金本委員  
藤本委員  
金本委員  
石本教育長  
山本部長  
金本委員  
長見所長

書初め展は案内が行っていると思うが、来ている。

創作ダンスは案内が来たことがないと思うが、来たことがない。

2 月末にマラソンリレーがあるが、教育委員会の関係か。あれは観光交流課が担当である。

2 月 27 日（土）である。100 組集まったという話であった。縁結びチームという様なチームがあると聞いた。

バラバラで参加をして、それで 1 チームを作るというものがある。

金本委員

そのチームのエントリーが 3 人位しかいないので、皆さん出てくださいと話があった。

佐々木課長

平成 27 年度卒業（園）式及び平成 28 年度入学（園）式日程（資料 7）

これについては、後程教育総務課の方から話があると思う。

小林係長

出席者の振り分けの調整をさせていただくが、これは次回させていただく。

山根課長

#### ① 石見公民館細谷分館の新築について（資料 8）

今年度の事業で石見公民館細谷分館を新築している。工期が 9 月から 2 月末までとなっており、現状に近い写真が白黒ではあるが資料に添付されている。現在の校舎の校庭側に建てている。これに伴う各工事の業者と金額は資料に掲載している。この建てる位置が変わったことにより、こちらは借地となっているが、地番が変わるので規則の改正が必要となる。次回の定例

会で承認をいただきたいと思っている。よろしく願いしたい。尚、現在の校舎等は、現時点の中期財政計画では 29 年度に解体をし、周囲の造成、整備を行う計画になっている。

② 石見公民館分館敷地における防災行政無線屋外拡声子局の敷地使用について（資料 9）

安全安心推進課より、浜田市の防災行政無線屋外拡声子局の設置の依頼があった。目的については、局を設置し防災に備えるという事である。該当公民館は、分館になるが、宇津井、後野、細谷、長見 4 つの分館の敷地となる。面積的には、現在の敷地内の 1 m<sup>2</sup>位である。現在、分館は地元自治会の管理となっているので、こちらにも話をして、安全安心推進課と協議を行い、調整を行った。他の分館にも、こういった子局が既に設置されており、美川東については山の中にある為、設置をされていないという状況である。設置の箇所については、次の資料の図面に黒丸の部分に設置をする予定である。最後のページに外観写真の通り、スピーカー、支柱の形状になっている。

③ 平成 28 年度 全国高等学校総合体育大会体操競技について（資料 10）

現在の準備状況について報告をする。3 項目に分けている。1 番目に大会関係日程について、5 月に役員審判編成会議が、これは新体操の競技が松江市で行われる関係で、松江市で合同で行われる。7 月には、演技の順序抽選会が、新体操と合同で浜田市で開催される。当日、7 月 29 日から会場準備を開始し、前日 8 月 2 日夕方に開会式を行う。会場は県立体育館で行う。8 月 3 日、4 日が予選演技、8 月 5 日が決勝と閉会式となっている。

2 番目の実行委員会状況について、6 月 16 日に浜田市実行委員会を設立し、設立総会と第 1 回の総会を行い、事業計画予算等を承認していただいた。3 月に第 2 回目という事で、平成 28 年度の事業計画予算を審議していただく。5 月には、今年度の事業報告と決算を審議していただく。大会後は、28 年 11 月には最終の第 4 回の総会という事で、28 年度の報告と決算を行う予定にしている。

3 番目のポスター作成・PR 活動について、9 月から JR 浜田駅、ふるさと祭り、各種イベント等でチラシとティッシュの配布を行い PR を行っている。ポスターについて、原画選考会は

高校生から7点の応募があり、その中で1点採用をしたポスターを資料に白黒ではあるが載せている。11月に選考し、12月7日に表彰を行い、現在、全国の体操高校協会へ申請をしております、現在承認されたという状況である為、今後印刷をしていきたいと考えている。添付している、高校総体だより第1号を発行している。今後、ポスターの印刷、チラシの新聞折り込みも予定している。

高校総体だより、最初のページが設立總會の様子と委員紹介をしている。次ページが、昨年行われた近畿総体の視察をしております、全体の流れや準備、集客の状況等を視察した。次のページについては、高校総体である為、高校生の活動が重要な位置づけになってくる。それぞれ、今年度についてはPR活動が主な活動になるが、来年の大会の時には、実際に運営協力をしていただき、大会を支えていただくことになっている。活動の写真では、これまでの活動の様子、ポスターの原画関係載せている。

④ JFA（公益財団法人 日本サッカー協会）こころのプロジェクト「夢の教室」の開催について（資料11）

今年度で6年目の開催となり、平成22年から開催している。これまで8校で開催している。今回は1校の予定であったが、急遽予算の補正を行い2校で開催をしている。1月18日に開催した。講師は、元なでしこジャパンの川上直子氏、アシスタントとしても式田高義氏、この2名の方に授業を行っていただいた。午前は三隅小学校5年生と、対象は5年生となるが、岡見小学校は人数の関係で6年生も一緒に受けても良いと了承をいただいたので、5、6年生で授業を受けた。この事業は、これまでバレー選手、野球選手、ロッククライミング選手等、サッカーに限らず、これまで活躍された選手に先生として来ていただいている。授業内容は、技術指導ではなく、授業前に体育館でゲームを行い先生と打ち解け、皆で盛り上げてもらい、実際に授業に入る。授業内容としては、夢を持つこと、努力をすることを中心に行ってもらっている。今回の先生の感想として、児童たちは昭和の児童だと言われ、非常に素直でよく話を聞いてもらったと褒めて帰っていただいている。

島田館長

① 金城図書館の移転に伴う臨時休館について（資料12）

先月、金城支所から、現在図書館が入っているみどり会館の

改修工事、ユニバーサルデザイン化の工事を行う事により、図書館がみどり会館を出なければならないという事で、2月29日から3月14日の15日間の期間は休館をし、一切図書館の業務を休み、3月15日に改めて開館をさせていただくという移転に伴う休館のお知らせである。移転先は、向かいの老人福祉センターの1階である。敷地面積が現状より広くなるという事なので、職員の休憩場所や閉架書庫も出来るという事で、利用者の利便性も上がるのではないかと思っている。新たに書架も追加で購入する事となっている。

5番目として毎年行っている蔵書点検のための全館休館のお知らせである。2月15日から19日まで、分館4つもこの期間で実施をし、土日は全部開館するが、次の週の2月22日から2月25日は中央図書館でも蔵書点検をさせていただく。2週間くらい不便をおかけするが、これは毎年行っている休館である。

小田室長

① 浜田自治区人権・同和教育講演会（資料13）

最近多い子どもの虐待をテーマに設定をした。12月15日に他の部署で同じ児童虐待の先生のお話があった。その時の話は、元警察官の講師の話であったが、今回は資料のプロフィールにもあるが、18歳で結婚をされ、ご主人が病気になられ、更には子どもも病気になるという、厳しい体験を経て、現在大阪府認定子ども家庭サポーターとして活躍をされている方の講演である。同じ児童虐待であるが、立場の違った方の話を期待している。保育所、幼稚園、学校にもこのチラシを配布して、現在子育て中のお母さん方の参加が得られれば良いと思っている。

石本教育長

資料2から資料13までの報告があったが、資料のない所で報告事項があるか。

各課長

報告事項なし。

石本教育長

資料2から資料13までのところで質問事項等あるか。

質疑応答

石本教育長

スサノオマジックの夢教室の大会が県体に来るのはいつか。

山根課長

4月の初旬位である。

石本教育長

資料以外の所で、質問事項等があるか。

各委員

質問事項なし。

#### 4 その他

##### (1) 教育委員と社会教育委員の会との意見交換会について

小林係長	先般、社会教育委員との意見交換という事で了承をいただいた。日程調整という事で、ここに挙げている。3つの候補日を挙げる。第1候補が3月10日(木)13時30分か14時の開始、第2候補が3月15日(火)、第3候補が3月17日(木)、この3日の候補の13時30分か14時から開催をしたいという事である。社会教育委員の会の調整は出来ているという事なので、今日決定が出来ればそれでお伝えしたいと思っている。
石本教育長	第1候補の3月10日(木)でどうか。
金本委員	第1候補が良い。
藤本委員	大丈夫である。
宇津委員	大丈夫である。
花田委員	14時より遅くなるのは無理か。大田へ会議に行っているので、14時に間に合うかどうか分からない。14時30分なら安心。
小林係長	その後の時間にもよるが、大丈夫か。
山根課長	大丈夫であると思う。
石本教育長	2時間位の予定だったが。
山根課長	そうである。
石本教育長	14時30分からであれば16時30分終了。
小林係長	では、3月10日(木)14時30分からという事でよろしいか。
石本教育長	会場はどこになるか。
小林係長	また改めて連絡をする。
石本教育長	委員方に事前に資料の送付はしてもらえるか。
山根課長	送付する。

##### (2) その他

石本教育長	次回、定例会の日程調整についてお願いしたい。
小林係長	以前、臨時会の開催という事で2月16日にお願いをしていたが、定例会の日程についても16日にさせていただければと思う。第1候補が2月16日(火)、第2候補が2月15日(月)、第3候補が2月12日(金)、このいずれかの日に開催したいが、どうか。
石本教育長	15日は都合が悪い。
小林係長	では、16日(火)か12日(金)でお願いをしたい。

石本教育長	16日の14時から臨時会をお願いしていたが、この日に臨時会ではなく定例教育委員会としたいがどうか。
各委員	大丈夫である。
石本教育長	では、2月16日（火）13時30分ではなく、14時からという事で良いか。 総合振興計画の答申があるので13時から空けておかなければならない。
石本教育長	14時から定例教育委員会で良いか。
宇津委員	定例会を14時からか。
石本教育長	臨時会では人事に関わる内申をいただく事としていたが、臨時会ではなく定例教育委員会の中で行うという事とする。 2月16日（火）14時から浜田公民館で良いか。
小林係長	浜田公民館第2研修室となる。
石本教育長	そういった日程で次回定例会をお願いしたい。
小林係長	2月16日に教育振興計画の審議会の答申をいただく予定となっており、それを受けて計画そのものを教育委員会で諮りたいと思っており、16日以降の所で委員方に協議をしていただきたいが、日程の都合上16日の定例会では出来ないの、事前にお送りして見ていただき、2月22日の週で臨時会を開かせていただきたいが、どうか。議会が始まるが、合間を縫って。
石本教育長	教育振興計画は3月3日の総務文教委員会に出すか。
小林係長	出します。
石本教育長	それまでに行う。22日（月）の予定はどうか。2時間位時間が掛かるか。
小林係長	1時間位である。
花田委員	午前中であれば大丈夫である。
石本教育長	金本委員はどうか。
金本委員	15時以降であれば大丈夫である。
石本教育長	22日はやめるとすると。
小林係長	事前送付からの期間が短くなるが、その前の週の19日（金）か議会が始まってからの23日遅い時間に行うかになる。
石本教育長	議会が始まると難しいと思うので。18日か19日だが、出来れば19日である。
小林係長	第3回の教育振興計画審議会が、パブリックコメントの意見をどうするかという事になるので、パブリックコメントの意見がなければ、第2回の版の通りになってくる。今のところ、パ



石本教育長  
小林係長  
石本教育長  
小林係長  
石本教育長  
小林係長  
石本教育長  
各委員  
石本教育長  
小林係長  
宇津委員  
小林係長  
石本教育長

ブリックコメントの意見はない。  
今まで配布しているものになるという事か。  
レイアウトは変更になるが、中身はそのままであると思う。  
審議会の委員方から意見があれば変更する必要があるれば変わって来るかもしれないが、パブリックコメントをどうするかという事を話していただくことになっている。  
最終的に答申をいただいたもので、教育委員会で承認を得なければならない。  
そうである。当然必要になってくる。  
議会が始まるまでに行いたい。19日が良いのでは。  
ある程度、16日の審議会の前の段階で修正があるかもしれないという前提で先に委員方に見ていただき、変更があった部分については早くお送りして、18日か19日で行いたい。  
18日か19日の予定はどうか。  
大丈夫である。  
では、2月19日（金）の13時30分から臨時教育委員会を開催する。これは文書で案内をするか。  
文書でお知らせをする。  
場所は。  
後日、お知らせする。  
続けての会議になるが、よろしくお願ひしたい。

#### 次回定例会日程

定例会 2月16日（火） 14時00分から 浜田公民館第2研修室

15:48 終了